

ショート動画屋さんフランチャイズ



成功即戦力ツール(6)

CapCut高度編集ガイド

1. はじめに

本ガイドは、フランチャイズ加盟店の皆様が、スマートフォン一台でプロ品質のショート動画を制作するための「CapCut」完全攻略マニュアルです。

🎯 本ガイドの目的

- ツールの機能を最大限に引き出し、作業時間を半減させる
- 「売れる動画」の勝ちパターンを技術的に再現する

👥 対象者・活用シーン

- 動画編集未経験～中級者のオーナー様
- クライアント納品用、自社集客用、SNS 広告制作

2. CapCut基本設定の最適化

プロとしての品質を担保し、作業中のトラブルを防ぐための必須設定です。

🔧 プロジェクト設定 (推奨値)

項目	設定値	理由
アスペクト比	9:16 (縦型)	スマホ全画面表示で没入感を最大化するため
解像度	1080p (2K/4Kは不要)	SNS側の圧縮を回避し、書き出し時間を短縮するため
フレームレート	60fps (推奨) / 30fps	ヌルヌル動く滑らかな映像で高級感を出すため

⚠️ 初期設定チェックリスト

- ✅ 「デフォルトのエンディングを追加」をOFF (毎回の削除手間を削減)
- ✅ 「キャッシュを自動削除」を設定 (スマホ容量圧迫を回避)
- ✅ 「プレビュー品質」を作業中は低画質に変更 (動作を軽くする)

3. AI自動字幕機能の完全活用ガイド

ショート動画において「字幕」は離脱を防ぐ命綱です。AIを活用して爆速で実装します。

⚡ AI字幕生成ステップ

- 1 下部メニュー「テキスト」→「自動キャプション」を選択
- 2 音声ソースを「すべての動画」または「ナレーション」から選択
- 3 「開始」をタップ（数秒で生成完了）
- 4 「一括編集」で誤字脱字をリスト形式で素早く修正
- 5 スタイルを一括適用してデザインを統一

🔥 PRO TIP

強調表示のテクニック：

全ての字幕を同じ色にするのではなく、重要なキーワード（数字、感情語、ネガティブワード）だけを「赤文字」や「黄色文字+太枠」に変更しましょう。視聴者の視線が留まり、内容が入ってきやすくなります。

🎨 視認性を高めるスタイル設定例

基本スタイル（読みやすさ重視）

- **フォント**：ノトサンズ、M PLUS 1p（太ゴシック系）
- **文字色**：白 (#FFFFFF)
- **ストローク（縁取り）**：黒 (#000000) 太さ30%
- **シャドウ**：黒 不透明度50%

強調スタイル（インパクト重視）

- **フォント**：けいふおんと、ラノベPOP
- **文字色**：蛍光イエロー (#FFFF00)
- **背景**：赤帯または黒帯
- **アニメーション**：フェードイン、バウンス

4. トレンドBGM同期テクニック

映像と音がズレていると、視聴者は無意識に違和感を感じて離脱します。

🎵 Beat Sync (ビート同期) の活用

音楽のリズムに合わせて映像をカットするだけで、プロっぽい仕上がりになります。

💡 自動ビートマーカ設定手順

1. タイムラインのオーディオトラックを選択
2. 下部メニュー「ビート」→「自動生成」→「ビート2 (細かめ)」を選択
3. 黄色い点 (マーカ) が表示されるので、そこにカットの切り替わりを合わせる

📊 音量バランスの黄金比

- 話し声 (メイン) : 100% ~ 200% (はっきり聞こえるように)
- BGM (バックグラウンド) : 10% ~ 15% (話し声を邪魔しない)
- 効果音 (SE) : 50% ~ 80% (アクセントとして)

📱 プラットフォーム別BGM戦略

■ TikTok :

トレンド音源 (「楽曲を選ぶ」から人気急上昇中を使用) が必須。著作権機能で商用利用可否をチェック。

■ YouTube Shorts :

YouTubeオーディオライブラリ推奨。著作権侵害リスクが最も高い。

■ Instagram :

雰囲気重視のおしゃれなLo-Fi系やカフェ系BGMが好まれる傾向。

5. 縦型動画最適化の裏技集

スマホ画面の特性を理解し、視聴ストレスのない画面構成を作ります。

セーフゾーンとUI回避

TikTokやReelsのアイコン（いいね、コメント、説明文）で重要な情報が隠れないようにします。

🚫 配置NGゾーン（画面分割イメージ）

- 下部 20%：アカウント名、キャプション、楽曲情報で隠れる
- 右側 15%：いいね、コメント、シェアボタンで隠れる
- 上部 15%：Android/iOSのステータスバー、検索窓とかぶる

👉 解決策：テキストや顔は「中央エリア」に集中させる。

👁️ 視線誘導テクニック

ステッカー活用

「矢印」や「指差し」ステッカーを使って、見てほしい場所を物理的に指し示す。

ズームイン・アウト

キーフレームを使って、重要な発言のタイミングで少しだけ顔に寄る（110%拡大）。

🔥 PRO TIP

AI背景拡張機能：

横型（16:9）の素材しか無い場合、「背景」→「ぼかし」を使うのが一般的ですが、最新機能の「スタイル」→「AIエクスパンド（背景拡張）」を使うと、AIが足りない上下の背景を自然に描き足してくれます。

6. 時短・効率化の裏技集

フランチャイズとして利益を出すには、1本あたりの制作時間を極限まで削ることが重要です。

量産体制の構築

- **テンプレート機能**：成功した動画のプロジェクトを「複製」し、素材だけを入れ替える。
- **よく使う素材のストック**：自分のロゴ、定型オープニング、CTA（フォローしてね）動画は「お気に入り」に登録。

クイック編集ショートカット（概念）

PC版CapCutを使う場合の推奨ショートカットですが、スマホ版でも「ジェスチャー」を覚えましょう。

ピンチイン/アウト	タイムラインの拡大縮小（細かい編集時に必須）
長押しドラッグ	クリップの順序入れ替え
オーバーレイ機能	画像の上に画像を表示（ピクチャインピクチャ）

クラウド同期活用

CapCutクラウドスペースを利用すれば、PCで粗編集して、移動中にスマホでテロップ入れ、といった連携が可能。チームメンバーへの共有もスムーズです。

7. 実践ワークフロー (30分仕上げ)

この手順を守れば、迷わず最短で納品クオリティまで持っていきます。

1 素材インポート&カット編集 (10分)

無言部分を削除 (ジェットカット)。テンポを良くする。

2 AI字幕生成&修正 (10分)

自動キャプション生成。誤字修正。強調キーワードの色変え。

3 BGM&効果音追加 (5分)

雰囲気合う曲選定。重要な箇所に「ポンッ」「キラッ」などのSE追加。

4 装飾&エフェクト (5分)

ステッカー、トランジション、色調補正。

✓ クライアント納品チェックリスト

✓ 誤字脱字はないか (特に固有名詞、数字)

✓ BGMが話し声を邪魔していないか

✓ テロップがUI (いいねボタン等) と被っていないか

✓ 冒頭3秒で引きのある映像・言葉になっているか

✓ 最後にCTA (コールトゥアクション) があるか

8. よくあるトラブルと解決策

トラブル	解決策
書き出しが失敗する/落ちる	アプリのキャッシュ削除、解像度を1080pに下げる、スマホの再起動。
音がズレてくる	可変フレームレート(VFR)の素材が原因の可能性。一度別のコンバーターで固定フレームレート(CFR)に変換。
画質が悪い・ボケる	「スマートHDR」機能をONにする。または「調整」からシャープネスを少し上げる(+10~20)。
著作権警告が出た	「音声の著作権チェック」機能を書き出し前に実行。NGなら商用利用可能な音源に差し替え。

9. まとめ・次のステップ

あなたはもうプロの編集者です

このガイドのテクニックを駆使すれば、フランチャイズ加盟店の中でもトップクラスの動画品質を実現できます。ツールは毎日進化しています。まずは「1日1本」制作し、指に操作を覚えさせましょう。

- 自社のテンプレートを3パターン作成する
- クラウド機能を設定してPCとの連携を試す



Next Step: ■ 最初のクライアント動画をこのフローで制作する

© 2026 ショート動画屋さんフランチャイズ

で最速スタートするための「成功即戦力ツール」(6)

| CapCut Advanced Guide